

浜岡原子力発電所 地下構造特性調査のうち微動アレイ観測の開始について

平成 20 年 9 月 16 日

当社は、新潟県中越沖地震に関連した国等の動向を踏まえ、浜岡原子力発電所の地下構造特性にかかわる既往の調査結果の信頼性を確認するとともに、知見をより一層充実させるため、発電所の敷地および敷地周辺の地下構造特性の調査を実施することとしました。

(平成20年8月8日お知らせ済み)

本日、調査項目の一つである微動アレイ観測について調査を開始しましたのでお知らせします。

この調査では、御前崎市および牧之原市内の73箇所(※1)に測定装置を順次設置して、常に地表付近で発生している非常にわずかな振動(常時微動)を1時間程度観測し、地下構造特性を確認します。

なお、観測地点全ての調査には、予備期間を含め1ヶ月半程度を予定しています。

※1 観測装置の設置箇所

- ・御前崎市内の市道脇等 70箇所 (発電所敷地内18箇所を含む)
- ・牧之原市内の市道脇等 3箇所

以 上